

委託規程の新旧対照表

(傍線は変更部分)

新	旧
<p>(定義)</p> <p>第2条 本約款において、各利用許諾の意義は、次のとおりとする。</p> <p>(6) 「<u>コマーシャル送信用録音に関する利用許諾</u>」とは、<u>放送、有線放送又はインタラクティブ配信</u>においてコマーシャルに利用することを目的として、著作物を複製し、又はそれらの複製物により頒布若しくは譲渡することの許諾をいう。</p> <p>(7) 「<u>インタラクティブ配信に関する利用許諾</u>」とは、著作物を、放送及び有線放送以外の方法により公衆送信し、これを伝達し、又は公衆送信に伴い複製し、その他公衆送信に伴って著作物を利用することの許諾をいう。ただし、<u>(12)</u>に該当するものは除く。</p> <p>(管理委託契約 - 取次)</p> <p>第3条 乙は甲に対して、乙が管理委託契約で指定した音楽著作物(乙が甲に作品届を提出した著作物)についての、以下のいずれかの利用許諾(乙が管理委託契約で指定するところによる)について、甲が甲の名において乙の計算で取次による管理(利用許諾契約に関する交渉及び契約の締結、使用料の徴収及び分配、その他これらに付随する業務)を行うことを委任し、甲はこれを受任する。</p> <p>ただし、(5)映画録音に関する利用許諾、(6)コマーシャル<u>送信用録音</u>に関する利用許諾については、その使用料の額は、利用契約の都度、乙が決めるものとする。</p> <p>(6) コマーシャル<u>送信用録音</u>に関する利用許諾</p> <p>附則 <u>本約款は、平成20年1月1日より改訂する。</u></p>	<p>(定義)</p> <p>第2条 本約款において、各利用許諾の意義は、次のとおりとする。</p> <p>(6) 「<u>コマーシャル放送用録音に関する利用許諾</u>」とは、<u>放送又は有線放送</u>においてコマーシャルに利用することを目的として、著作物を複製し、又はそれらの複製物により頒布若しくは譲渡することの許諾をいう。</p> <p>(7) 「<u>インタラクティブ配信に関する利用許諾</u>」とは、著作物を、放送及び有線放送以外の方法により公衆送信し、これを伝達し、又は公衆送信に伴い複製し、その他公衆送信に伴って著作物を利用することの許諾をいう。ただし、<u>業務用通信カラオケ(著作物を、カラオケ施設又は社交場等の事業者において歌唱させるため、カラオケ用データベースに固定し、当該事業所に設置された端末機械等に公衆送信し、及び当該端末機械等に固定すること。)</u>に該当するものは除く。</p> <p>(管理委託契約 - 取次)</p> <p>第3条 乙は甲に対して、乙が管理委託契約で指定した音楽著作物(乙が甲に作品届を提出した著作物)についての、以下のいずれかの利用許諾(乙が管理委託契約で指定するところによる)について、甲が甲の名において乙の計算で取次による管理(利用許諾契約に関する交渉及び契約の締結、使用料の徴収及び分配、その他これらに付随する業務)を行うことを委任し、甲はこれを受任する。</p> <p>ただし、(5)映画録音に関する利用許諾、(6)コマーシャル<u>放送用録音</u>に関する利用許諾については、その使用料の額は、利用契約の都度、乙が決めるものとする。</p> <p>(6) コマーシャル<u>放送用録音</u>に関する利用許諾</p>